

塩分補給にもぴったりな“梅酢”使用のアップサイクルキャンディが誕生 カンロ「めぐる梅塩キャンディ」新発売 ～サステナブルな塩飴で、環境にも“めぐりの良い選択”を！～

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、梅干しを作ったあとの“梅酢”をアップサイクルした「めぐる梅塩キャンディ」を2026年6月16日（火）より全国のコンビニエンスストアおよび駅売店で発売します。



《梅のエキスが溶け込んだ“梅酢”をキャンディにアップサイクル！環境にもやさしいサステナブルな塩飴》

食品ロス削減やサステナビリティへの関心が高まる中、カンロは「2030年までに食品廃棄物を2019年比で30%削減（売上高原単位）※」という目標を掲げ、サステナビリティへの取り組みを推進しています。これまで、清見みかん搾汁時に残る繊維質（清見パルプ）を使用した「リミカングミ」や、ドライフルーツの製造時に生じるシロップを使用した「CYCLECUBE（サイクルキューブ）」「しずくの宝石グミ」シリーズなど、フードロス削減を意識したさまざまな商品を開発してきました。

2026年4月、気象庁は最高気温40℃以上の日を指す名称として新たに「酷暑日」を発表。年々塩飴の需要が増加傾向にある一方で、塩飴は「塩味が強い」「甘すぎる」といった声も寄せられていました。そこでカンロは、夏の定番食材「梅干し」の製造時に出る副産物「梅酢」に着目。梅のエキスが溶け込んだ梅酢は調味料としても使える一方、塩分濃度の高さから活用が難しく、廃棄されることも多い資源です。今回発売する「めぐる梅塩キャンディ」は、この梅酢をキャンディにアップサイクルし、梅由来の爽やかな酸っぱさとほどよい塩味を活かした塩飴に仕上げました。

さっぱりとした梅の風味が欲しかったときや、夏のちょっとした外出時などに、素材を活かした味わいの「めぐる梅塩キャンディ」で、手軽においしく塩分補給をしてみたいかたがでしょうか。

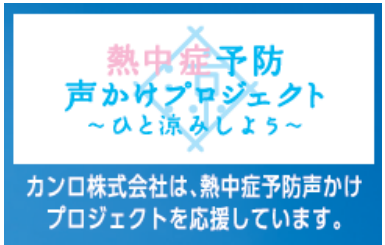


■「熱中症予防声かけプロジェクト」とは

熱中症予防声かけプロジェクトは、全国の地方自治体や官公庁、企業、民間団体が官民一体で取り組む、熱中症の予防を目的としたプロジェクトです。「声をかける」というコミュニケーションの力で、熱中症による死亡者をゼロにすることを目指し、2011年に発足しました。

医師や大学教授などの有識者による実行委員会を中心とし、プロジェクトへの賛同会員とともに官民一体での啓発活動を全国的に展開しています。

「熱中症予防声かけプロジェクト」公式 Web サイト：<https://www.hitosuzumi.jp/>



■商品概要

- 商品名 : めぐる梅塩キャンディ
- 発売日 : 2026年6月16日(火)
- 参考価格 : 149円(税込) ※消費税8%
- 内容量 : 26g
- 販売エリア : 全国(コンビニエンスストア・駅売店)
- 特徴 : 梅酢を使ったアップサイクルな梅塩味のキャンディ



■カンロ展開ブランド



■カンロ会社概要

- 社名 : カンロ株式会社
- 代表 : 代表取締役社長 村田 哲也
- 所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
東京オペラシティビル 37 階
- 創業 : 1912年(大正元年)11月10日
- 事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
- 上場市場 : 東証スタンダード市場 (証券コード 2216)
- URL : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>



当社は1912年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※「金のミルク」、大人向けガムの先駆けである「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

2025年2月、「中期経営計画2030」を策定し、新たに「Kanro Vision 2.0」を定めました。「Kanro Vision 2.0」は、企業パーパス「Sweeten the Future 心がひとつぶ、大きくなる。」の下、ビジョン「Sweet な瞬間を創り続けることで人々と社会に笑顔を。」と4つのバリュー「Sweet な瞬間を創造する」「事業基盤を変革する」「未来へ紡ぐ」「創発的な組織の更なる進化」からなり、今後の当社の進む方向性を示したものです。

国内ガム事業を中心に更なる成長を実現するとともに、持続的成長のための事業領域拡大・ビジネスモデル拡張を進め、事業を通じて社会課題の解決に寄与しながら、企業価値を向上させることで、人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。

※株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場 2024年4月～2025年3月累計販売金額ブランドランキング

■パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」

カンロは、2022年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。